

■講師

川崎 克寛（徳島大学 C O C プラス推進本部 推進コーディネーター・特別准教授）
1993 年 9 月カリフォルニア州立大学 (L. A) 経営学部卒業。株式会社ワールドを経て独立。コンサルティング業務や地域創生事業等に従事。中小企業，自治体向けセミナー及び講演等も経験。また 2011 年より東日本大震災復興支援事業に従事。企業や地域の再興に尽力した。

■プログラム概要

徳島大学では C O C プラス事業を通じた教育カリキュラム改革の一つとして，寺子屋式インターンシップの開発を進めています。

寺子屋式インターンシップとは，受入団体側にメンターを，大学側にはドン（学内メンター）を配置し，相互が密に連絡を取り合い，事前学習から事後の振り返りまで「課題・レポート・ディスカッション」を繰り返しながら課題解決に向けた取り組みを行う少人数制の課題解決型インターンシップです。

平成 28 年度においては，この寺子屋式インターンシップの試行として半年間に渡る「実践力養成型インターンシップ」を実施しました。

この取り組みと今後の寺子屋式インターンシップの定着に向けて，受入団体との関係構築の進め方やプロジェクト組成，学内体制の構築方法等をはじめとする仕組み作りや今後の課題についての講義をワークショップを取り入れながら行います。

■主な受講対象

実践的インターンシップ導入に関心のある教職員。

■本プログラムの到達目標

1. プロフェSSIONALとして自らの職業やその専門分野に自覚と誇りを持てるようになる。
2. 職場はもとより異業種の人々や他者との間で，十分なコミュニケーションができるようになる。

■日時・場所

日時：平成 29 年 8 月 25 日（金）13：00～15：00

場所：徳島大学常三島キャンパス